

平成29年度第3学年 学年通信	Boys and girls , be		第42号(通算130号)	
『自立と協調～そして感謝と思いやり』	Ambitious		1月	9日

謹賀新年！3学期がスタートしました！

あけましておめでとうございます。2018年、新しい年を迎えました。あっという間に卒業とこの学年通信でも書き続けてきましたが、ついに卒業まで残すところあと3か月をきりました。修学旅行に体育祭、文化祭といった大きな行事、そして日々の学校での学習や部活動を重ね、とうとう1月まで来てしまいました。2017年を振り返って、「もっとこうすればよかった…」と後悔の思いが強い人もいれば、「2018年は、こんなことをがんばるんだ！」というように、気持ちを新たに目標を立てている人もいるかと思います。大事なことは、過去から学び、未来に活かしていくために、今を一生懸命がんばること。後悔を成長へと変えていけるように、自分を意識しながら変えていきたいものです。



さて、1月に入り、進路へ向けた取り組みも佳境に入ってきました。今月末からは私立の入試がスタートし、来月には県立の前期選抜、3月には後期選抜とみなさんにとって大きな節目が間近へと迫ってきています。2学期の終わり頃から進路へ向けた取り組みが本格化し、三者懇談以降は願書の提出、そして面接練習や入試問題に取り組む時間など怒涛のように冬休みに入っていました。そして、今回の冬休み。これまで以上に勉強に打ち込んだ人がほとんどだと思います。なかには、冬休み中に登校して勉強を頑張った人もいましたね。「しっかりできた！」と冬休みを振り返られる人は、その達成感を自信に変えて3学期も引き続き、モチベーションを維持しながら勉強を重ねていきましょう。「ダメだった…」「思ったように勉強できなかった…」という人も、過ぎたことにいつまでもくよくよと落ち込んでいることはありません。気持ちをしっかりと切り替えて、遅れを取り戻すべく、勉強しましょう。また、厚学も進め、賞を獲得できるようがんばりましょう。

また、1週間後には、卒業テストも控えています。冬休みで勉強した成果が出る人もいれば、思ったような結果が出ない人も出てくるかと思います。以前の学年通信でも似たようなことを書きましたが、今回の卒業テストも、この後に控える実力テストもすべて入試へ向けた力試しと捉えるべきです。精一杯勉強して、テストに取り組む。間違えたところを復習して似たような問題、同じ問題が出ても間違いを繰り返さないようにする。こうしてテストに臨むことが、入試の対策にもつながっていきます。

これは、過去問や問題集に取り組むときにも同じことが言えます。間違えた問題をピックアップしてノートに記し、定期的に復習する。一回だけやって終わりではなく、何度もやりこむことで単語や法則性が記憶に定着していきます。勉強してもなかなか点数が上がらないという人は、勉強の仕方をもう一度考え直してもいいかもしれません。

さあ、泣いても笑っても、この3か月で4月からの皆さんの始まる場所が変わります。自分の思い描く希望通りのスタートとなるのか。それとも、それとは違う場所でのスタートとなるのか。それは皆さんのこの3か月の過ごし方で決まります。

きっとどの場所で4月を迎えても、みなさんのことですから、素敵な未来を歩んでいくのだと思います。だけど、「あのとき、もう少し頑張っていたら…」と後悔して歩んでいくのか、「あれだけ頑張った！」と前を向いて歩んでいくのか。どちらで歩めるかは、この3か月の過ごし方で変わるでしょう。長い人生の一つの通過点。ですが、15歳のあなたの大きな分岐点です。後悔のないように、1分1秒を無駄にしないよう、がんばっていきましょう。

